



足立区のお知らせ

足立区千住一丁目50
 ☎(882) 1 1 1 1
 第二庁舎 ☎(889) 6161
 編集/企画部広報課

人口・面積 (53.6.1)

世帯	207,020
人口	626,955
男	317,316
女	309,639
面積	53.25 ^{km}
人口密度	11,773人/ ^{km}

夏休みは飛躍のチャンス

計画をしっかり立てよう

家族の協力も大切です

子供が中心になって、楽しい夏休みがよい休まります。この夏休みをどのようにするかは、九月から始まる新学期に大変重要です。規則正しい有意義な夏休みにするためには、親子が一緒に話し合い、計画を立てることが大切です。休みが始まる前、もう一度、しっかりと計画を立ててみましょう。

規則正しい生活を

四十日間の夏休みは、子どもたちが学校では得られない貴重な体験をするチャンスです。この期間を有意義に過ごすためには、

しっかりと計画を立てて、それを実行し、規則正しい生活を送ることが大切です。そのためには、家族団らんの時間を多く取り、子どもを中心にみんなが計画通りの相談をするようにしたいものです。体の弱い子どもは、体力をつけることを第一に考えることも必要です。子どもが学校の勉強でうまくいかなかったり、先生とよく相談して、お友達とよく遊ぶように促すことも大切です。また、一日の日程は、机に向って勉強は午前中、涼しいころに済ませることもよいでしょう。

ふだんできないことを

☆継続してやること
夏休みは長期の休みですから、継続してやる勉強にはよいときです。動物の飼育・草花の栽培・天体の観察・運動などです。これらの記録をとることもよいことです。

☆興味関心のあること
興味や関心のあるものに一日中かきこまるとなるものもこの期間です。模型やラジオの組立、その他の工作、長い物語や小説の読書などがあります。

☆自然観察すること
夏休みには、できれば自然にめぐまれた環境にふれさせるようにし、自然の美しさ、偉大さ、まじむささを感じてみたいものです。

☆家の手伝い
ふたつ、家の手伝いをする機



健康で明るい青少年……夏に向かってダッシュ

会の少ない子どもたちにも、夏休み中には、家庭での仕事の分担をきめ、子どもの発達に応じた仕事をさせることも、掃除・食事のあと片づけなど、分担をやり通すことは、勉強です。責任をもち、勤労を重んじる心が育ちます。

交通事故をなくそう

夏休みは、子どもの交通事故が急にあふれる季節です。飛び出しによる事故が多いのですが、最近では、自転車を利用する子どもも多くなり、それについて、自転車による事故もあふれています。ちょっとした注意、楽しいはずの夏休みが悲しい結果にならないよう注意しましょう。

☆自転車の正しい乗り方を教え

夏の非行化を防ごう

夏休みも後半になると、計画のある規則正しい生活もくずれがちになり、テレビを見たり、ごちそうをとりすぎたりすることが多くなります。これに、夏の解放的な雰囲気も手伝って、つ

区では、青少年の健全育成の一助となるよう、毎月第二日曜日を「家庭の日」と定め、親子の交流をすすめています。また、青少年の健全育成のため、青少年の健全育成の日に十日を「青少年健全育成の日」と定めています。

青少年の健全育成を願って

家庭の日パレードにご参加ください

ご参加ください

区では、青少年の健全育成の一助となるよう、毎月第二日曜日を「家庭の日」と定め、親子の交流をすすめています。また、青少年の健全育成のため、青少年の健全育成の日に十日を「青少年健全育成の日」と定めています。



家庭の日記念パレード

青少年の健全育成に対する認識をより一層深めていくため、今年もまた、家庭の日設置を記念して、次のようにパレード(写真)を行います。皆さまの御参加をお願いします。

日時 七月二十三日(日)午前八時(雨天決行)
 場所 東西水つり堀(六ツ木四一三)・辰沼田地バス停留所
 参加費 無料
 申込方法 往復ハガキで体育課へ(定員になり次第締め切ります)
 賞品 トロフィー、参加者全員に記念品を贈呈
 主催 足立区・教育委員会・足立区釣魚連合会
 問合せ先 体育課

部落差別のない明るい社会を

最近、区の施設の玄関の下アに、被差別部落の人々に対する悪質な落書きがありました。このまの落書きは、単なるいたずらに見えませんが、部落差別を生み出すことを知らされました。同和問題を解決することは行政の責務でもあります。同和問題は、基本的な人権にかかわる重要な問題であり、その深刻さを理解し、私たちの手で部落差別を解決しようではありませんか。ふたたびこのまの落書きがふたたびこのまの落書きをお願いたします。

◎同和問題に関する問い合わせは同和対策担当へ。

農業委員会委員選挙

投票日は七月十四日(金)
 午前九時～午後四時です

力作をご覧ください

第十二回足立区展が七月十日から八月六日まで開催されます。

一般の部
 ◎洋画・彫刻展 七月二十六日(水)～三十日(日)
 ◎書道展 八月二日(水)～六日(日)
 ◎会場 産業振興館
 ◎開催時間 平日・土曜日は午前九時～午後六時、日曜日は午前九時～午後四時
 ※なお、観覧料は、無料です。

問合せ先 文化係

昭和五十二年七月に選任された農業委員の任期満了に伴い選挙が行われます。投票日は七月十四日(金)午前九時～午後四時です。投票所を確保するため、投票所においでください。投票対象者は、すでに入場券を郵送してあります。なお、入場券を申し出た方は直接、投票所で申し出ていただけます。

昭和五十二年七月に選任された農業委員の任期満了に伴い選挙が行われます。投票日は七月十四日(金)午前九時～午後四時です。投票所を確保するため、投票所においでください。投票対象者は、すでに入場券を郵送してあります。なお、入場券を申し出た方は直接、投票所で申し出ていただけます。

昭和52年度足立区財政状況(下半期)の公表から

限られた財源のなかで 施設の建設など効率的に執行

本区財政の実態を区民の皆さんに正しく理解していただき、より一層のご協力をお願いするために財政状況の公表を毎年2回、6月と12月に行なっています。今回は、昭和52年10月1日から昭和53年3月31日(昭和52年度下半期)までの財政状況をお知らせします。

この施設の建設費は年金積立金還元融資によるものです。

栗原西児童館・老人館



昭和52年度予算の執行状況

一般会計

昭和52年度予算は、前回公表しましたとおり、「限られた財源とその効率的運用」という課題をかかえ、厳しい内部努力の推進と、あわせて積極的に財源の拡大をはかり、特に「施設建設の推進」、「福祉施策の充実」、「青少年の非行化防止」に重点をおき積極予算として編成し、昭和52年9月30日現在652億6,604万円を計上し、執行してきました。その後、下半期に入りまして3回にわたり予算の補正を行ない、昭和53年3月31日現在の最終予算額は713億131万円で、前年同期にくらべ136億3,942万円増加し、23.7%の伸びとなっています。

下半期の補正予算の歳出について簡単に説明しますと次のとおりです。

◎補正予算第1号(昭和52年10月7日議決)

14億171万円

◎補正予算第2号(昭和52年12月15日議決)

24億632万円

◎補正予算第3号(昭和53年3月13日議決)

22億2,724万円

【主な内容】「財政白書」発行/特別職および職員給与の追加/開発公社業務委託費の追加/公共施設および庁舎建設資金積立金の追加/参議院議員および東京都議会議員選挙執行経費の減/応急小口資金貸付金の追加/高齢療養資金貸付金/なつきり老人訪問看護事業/老人医療費助成事業費の追加/老人福祉手当の減/身体障害者自費

昭和52年度一般会計歳入予算執行状況

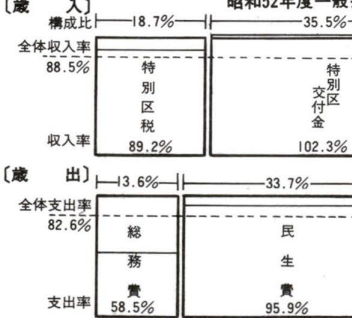
Table showing budget execution for general accounting revenue in the second half of the 52nd year. Columns include item, budget amount, actual revenue, and execution rate.

昭和52年度一般会計歳出予算執行状況

Table showing budget execution for general accounting expenditure in the second half of the 52nd year. Columns include item, budget amount, actual expenditure, and execution rate.

自動車運転免許取得助成/心身障害者福祉措置費の追加/竹の塚センター(仮称)建設費の減/老人福祉センター(仮称)建設費の減/老老館・児童館建設費の減/中部区民福祉センター浴室増築工事費の減/児童手当の減/児童育成手当の追加/保育室運営委託費の追加/児童の保育委託費の減/生活保護法による扶助費の減/生活保護法外援助の追加/保育園建設(設計・地質調査委託費)/区民農園新設/「足立区で買おう、食べよう、頼もう」運動推進費の追加/葛西用水の浄化費の追加/街路灯新設改良費の追加/交通安全施設整備費の追加/緑道(植樹帯)の設置(設計委託費)/防災対策事業費の追加/伝染病等予防対策費の減/予防接種事故措置費の追加/公害健康被害補償事業費の追加/路面側溝改良費の追加/公共溝渠改良費の追加/公共下水道枝線工事費の追加/公園新設改良費の追加/公園・児童遊園地購入/保健センター(仮称)建設費の減/新入学児童に黄色帽子支給/小学校用地購入/教育扶助費の追加/学校施設建設費の追加/私立幼稚園児等保護者負担軽減費の追加/公立幼稚園就園奨励費の追加/青少年非行化防止運動経費の追加/幼児家庭教育学級開催/特別区債元利償還金等の追加

昭和52年度一般会計予算執行状況



昭和52年度一般会計歳入予算執行状況

Table showing budget execution for general accounting revenue in the second half of the 52nd year, categorized by item.

昭和52年度一般会計歳出予算執行状況

Table showing budget execution for general accounting expenditure in the second half of the 52nd year, categorized by item.

歳入歳出予算の執行状況

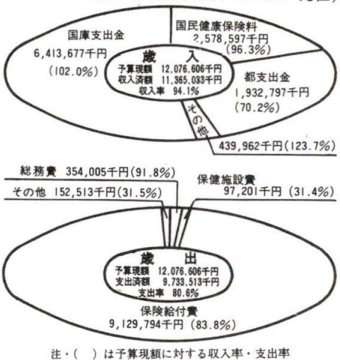
次に、この予算の執行状況をみますと、予算現額713億130万9千円に対し、歳入で630億9,474万2千円が収入され、収入率88.5%、歳出では588億7,572万5千円、82.6%支出しています。

科目別収支状況は、表I、表II、図Iのとおりです。

国民健康保険特別会計

昭和52年9月30日現在の予算額は124億518万円でしたが、下半期に療養給付費を中心とする補正を3回行ない、昭和53年3月

図-II 昭和52年度国民健康保険特別会計予算執行状況(53.3.31現在)



31日現在120億7,661万円で前年同期にくらべ15億6,771万円の増、14.9%の伸びとなっています。

この予算の執行状況は、歳入で113億6,503万3千円が収入され、収入率94.1%、歳出で97億3,351万3千円、80.6%を支出しています。

科目別収入、支出の状況は、図IIのとおりです。

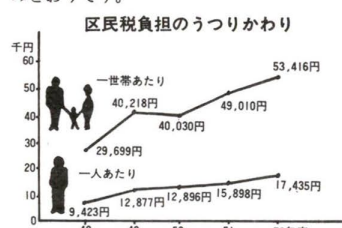
用地特別会計

昭和52年9月30日現在の予算額は2億50万円でしたが、下半期に1回補正を行ない、昭和53年3月31日現在2億5万円の前年同期にくらべ238万円、1.2%の減となっています。

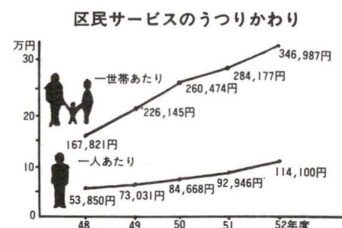
この予算の執行状況は、2億5万円が収入され、収入率100.0%、支出額は1億7,978万2千円、支出率89.9%となっています。

区民負担、区民サービスの推移

昭和53年3月31日現在の特別区民税の区民負担額および区民サービスの推移は、次のとおりです。



区民税負担のうつつりかわり



区民サービスのうつつりかわり

財産・公債および一時借入金

区有財産

区では各種の事務を執行していくのに必要な庁舎のほか、学校・保育園・幼稚園・福祉センター・体育館・公園などの土地・建物および株券や基金など、いろいろな財産を所有しています。その内訳は次のとおりです。

区有財産の現況

Table showing the current status of district-owned property, including land, buildings, and securities.

公債

昭和53年3月31日現在における公債の総額は、136億4,748万円で、その内訳は次のとおりです。

民生債 18億9,822万6千円

環境衛生債

5億9,990万0千円

土木費

26億3,038万0千円

教育債

85億1,897万4千円

一時借入金

支払資金に一時的の不足が見込まれる時、その不足を補うために市中銀行などから借り入れる資金で、これは年度内の収入をもって返済します。借入限度額は、予算のなかで毎年定めており、昭和52年度の限度額は15億円ですが、借入金の実績はありません。

繰越予算の執行状況

昭和51年度予算のうち、昭和52年度に繰り越された予算(昭和51年度繰越明許費)は7事業2億4,356万8千円あり、その執行状況は次のとおりです。

昭和51年度繰越明許費執行状況

Table showing the execution status of carryover budget items from the 51st year.

東京都執行委任予算

この予算は、都の事務事業の一部を都知事から区が委任を受けて執行しているもので、そのおもなものは、区立小・中学校教職員の給与費、失業対策事業費、医療助成費、母子福祉資金貸付金です。昭和53年3月31日現在の執行委任額および執行状況は次のとおりです。

執行委任額および執行状況

Table showing the execution status of budget items entrusted by the Tokyo Metropolitan Government.